

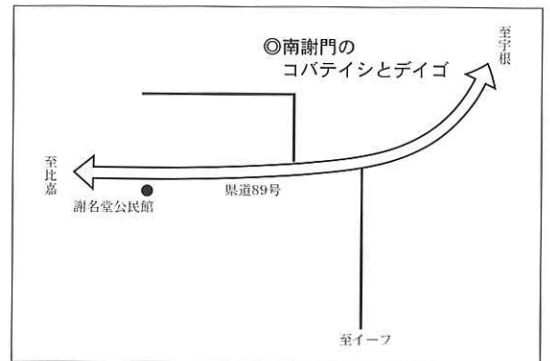


# 南謝門のコバテイシとデイゴ

- 指定名称** 南謝門のコバテイシとデイゴ  
(町指定天然記念物)
- 所在地** 久米島町字謝名堂1636
- 指定年月日** 平成9年5月1日  
(旧仲里村指定)
- 所有者** 久米島町

なんざじょー  
南謝門 拝所の広場に胸高周囲2.5mのコバテイシの木が生えている。「南謝門ぬくふあや枝持ちぬ美らさ、謝名堂女童ぬ 身持ち美らさ(南謝門のコバテイシは枝振りが美しい。謝名堂の娘たちは身持ちが美しい)」と謝名堂のウスデークの一首にもその美しさが称えられている。

また拝所敷地内は、胸高周囲5mで沖縄でも最大級のデイゴの巨木が生えている。その場所では、毎年旧暦6月26日に伝統行事のナンザジョウージ



マ(南謝門角力大会)が行われ、集落行事の場となっている。これらの大木は周辺の歴史的空間を保持する上でも貴重である。